エコアクション21 環境経営レポート

2024年度版

活動期間:2024年1月~2024年12月



2025年 3月 25日作成





目 次

- 1 会社概要
- 2 認証登録対象範囲
- 3 環境経営方針
- 4 環境管理実施体制
- 5 環境経営目標設定
- 6 環境経営目標の達成状況
- 7 環境経営計画書 2024年度
- 8 ①環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価 ②次年度の環境経営目標及び環境経営計画
- 9 環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、 並びに違反、訴訟などの有無
- 10 代表者による全体の評価と見直し・指示

1. 会社概要

商号	有限会社 湘南カンセー
本社所在地	神奈川県藤沢市城南2丁目2番8号(認証登録範囲)
TEL/FAX	0466-35-8695 / 0466-35-8694
茅ケ崎事業所	神奈川県茅ヶ崎市赤羽根2866番地(認証登録範囲)
TEL/FAX	0467-54-6979 / 0467-54-7916
E-mail	info@shonankanse.com
URL	http://www.shonankanse.com
設立·創業	平成2年 11月 6日
資本金	10,000千円
売上高	733,774千円 (令和6年7月決算)
主要取引銀行	横浜銀行・かながわ信用金庫
代表者	代表取締役 三浦 宏生(平成26年7月1日就任)
役員等	取締役 山崎清(平成2年11月6日就任)
12.其守	山崎 敦子(令和3年7月1日就任)
環境管理責任者	代表取締役 三浦宏生 (連絡先:0467-54-6979)
連絡先担当者	小太刀 敦子 (連絡先:0467-54-6979/kodachi@shonankanse.com)
廃棄物収集運搬実績	令和6年度実績 12,961 t ※資料①参照
従業員数	42名
延床面積	118.8m²

	■■■ 会社履歴 ■■■
平成2年11月	神奈川県藤沢市に有限会社 湘南カンセーを(資本金3,000千円)設立
	神奈川県茅ケ崎市に茅ケ崎事業所を設立
	茅ケ崎市一般廃棄物収集運搬業の許可を取得
平成2年12月	神奈川県産業廃棄物収集運搬業の許可を取得
	横浜市産業廃棄物収集運搬業の許可を取得
平成3年4月	藤沢市一般廃棄物収集運搬業の許可を取得
平成12年4月	相模原市産業廃棄物収集運搬業の許可を取得
平成15年10月	川崎市産業廃棄物収集運搬業の許可を取得
平成16年1月	綾瀬市一般廃棄物収集運搬の許可を取得
平成16年2月	鎌倉市一般廃棄物収集運搬の許可を取得
平成16年12月	千葉市産業廃棄物収集運搬業の許可を取得
	千葉県産業廃棄物収集運搬業の許可を取得
平成18年7月	海老名市一般廃棄物収集運搬の許可を取得
平成19年6月	エコアクション 2 1 取得
平成20年11月	平塚市一般廃棄物収集運搬の許可を取得
平成20年11月	資本金10,000千円へ増資
平成21年7月	座間市一般廃棄物収集運搬の許可を取得
平成21年9月	寒川町一般廃棄物収集運搬の許可を取得
平成26年7月	代表取締役交代
	三浦宏生取締役、代表取締役に就任
平成30年 3月	東京都産業廃棄物収集運搬業の許可を取得
平成31年 3月	海老名市・座間市 一般廃棄物許可を返納
令和6年 1月	鎌倉市 一般廃棄物許可を返納

営業品目

●一般廃棄物及び産業廃棄物収集運搬業●

燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙屑 木くず、繊維くず、動植物性残さ、ゴムくず、金属くず、がれき類 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず

	■■■ 一般·産業廃棄物収集運搬許可車両保有一覧表 ■■■							
	湘南830す136		湘南830せ140		湘南4305220			
4tパッカー車	湘南830す142		湘南830た141	1.5t	湘南430て227			
	湘南830そ145	3tパッカー車	湘南830す143	キャブオーバー	湘南430そ231			
3.5 t パッカー車	湘南830す128	コロバッカー単	湘南830せ144		湘南430つ233			
3.3 じパッカー卓	湘南830す131		湘南830さ146	2tキャブオーバー	湘南1305223			
	湘南830さ129		湘南830さ147	パワーゲート	湘南400そ971			
	湘南8305130	2tパッカー車	湘南830す112	3t ダンプ	湘南400す6574			
	湘南830せ132	としてツカー早	湘南830せ150	2t ダンプ	湘南430た226			
	湘南830す133		湘南100と222	20 900	湘南430せ232			
3tパッカー車	湘南830ま134	4t脱着装置付 コンテナ車	湘南130そ225	軽トラ	湘南483〈621			
	湘南830さ135	12777 +	湘南130さ229					
	湘南830そ137		湘南430つ224	令和7年3月現在				
	湘南830た138	3t脱着装置付 コンテナ車	湘南430な228		合計:38台			
	湘南830せ139		湘南430た230					

	■■■許	可の内容 ■■■		
	神奈川県	第1403035795号	許可	令和2年12月21日
	作示川朱	第14030337935	有効期限	令和7年12月20日
産業廃棄物収集運搬業許可	千葉県	第1200035795号	許可	令和2年4月1日
性亲先来 彻 似亲连抛亲而可		第12000337935	有効期限	令和7年3月31日
	東京都	第13-00-035795号	許可	令和5年3月23日
	米水 部	毎13-00-033/33万	有効期限	令和10年3月22日
	藤沢市	第1号14	許可	令和6年4月1日
			有効期限	令和8年3月31日
	茅ヶ崎市	第27号	許可	令和5年7月4日
		分 2 7 勺	有効期限	令和7年7月3日
一般廃棄物収集運搬業許可	 寒 川 町	第34号	許可	令和5年7月1日
/////////////////////////////////////		# J T 5	有効期限	令和7年6月30日
	平塚市	第2-44号	許可	令和6年11月25日
	T -3/ 11	# Z - T T O	有効期限	令和8年11月24日
	綾 瀬 市	第47号	許可	令和5年7月4日
		xp T / 'D	有効期限	令和7年7月3日

[※]積み替え保管施設はなし

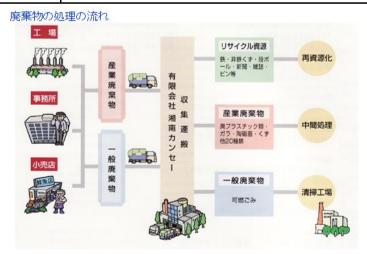
	■■■ 産業	美廃棄物収集運	搬許可書 取扱品	目一覧 ■■■	
	神奈川県	千葉県	東京都		
燃え殻	0	×	×		
汚泥	0	0	0		
廃油	0	0	0		
廃酸	0	0	0		
廃アルカリ	0	0	0		
廃プラ類	0	0	0		
紙くず	0	0	0		
木くず	0	0	0		
動植物性残さ	0	0	0		
ゴムくず	0	×	×		
金属くず	0	0	0		
ガラスくず及び 陶磁器くず	0	0	0		
がれき類	0	0	0		

資料① 受託した産業廃棄物の処理量

 内訳	品目(t) 内訳		2021年(t)	2022年(t)	2023年(t)	2024年(t)
		可燃物	6962.52	7521.27	7700.04	7703.09
		食品残渣	37.82	20.16	40	39.93
		段ボール	830.33	841.5	862.2	939.95
	般	ウェス	3.6	3.78	3.6	3.41
	廃	新聞	9	2.15	2.32	0.42
	棄 物	雑誌	107.51	106.49	118.13	107.1
	1/3	シュレッダー	88.17	79.41	92.89	88.31
		特定家庭用機器	5.92	10.675	11.041	8.98
廃		一般廃棄物合計	8044.87	8585.435	8830.221	8891.19
棄		廃プラ	1986.9	2163.93	2308.91	2280.73
物 排		金属くず	1770.78	1714.32	1140.72	1331.16
出		木屑	87.26	39.01	69.88	105.23
量		汚泥	24.44	12.12	51.38	28.54
	産	がれき類	135.49	55.98	57.45	38.81
	業 廃	廃油	9.9	7.18	2.14	8.5
	棄	ゴムくず	1.77	2.18	2.57	3.04
	物	繊維くず	4.85	6.37	5.95	4.7
		ガラス・陶磁器くず	75.95	77.72	43.9	28.25
		紙くず	3.8	3.6	0.39	2.4
		動植物性残渣	241.29	272.97	254.31	239.01
		産業廃棄物合計	4342.43	4355.38	3937.6	4070.37
	収	集運搬量合計	12387.30	12940.82	12767.82	12961.56

| 会長 | 代表取締役 | 取締役会 | 本社事務部 | 茅ヶ崎事業所 | 総務部 | 業務部 | 車両部

	_						
	産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物処理業の許可申請に関する講習会						
	【産業廃棄物の収集・運搬課程】						
	・実 施 者:						
産業廃棄物関係講習会の受講状況	·終了日: 2024 年 9月 20日						
	·修了者数及修了証番号:1名(修了証番号第 B05220	0129059号)					
	産業廃棄物処理業の許可申請に関する講習会						
	【産業廃棄物の処分課程】						
	・実 施 者: ㈱日本産業廃棄物処理振興センター						
	·終了日: 2022 年 10月 4日						
	·修了者数及修了証番号:1名(修了証番号第 B02220217047号)						
神奈川県公安委員会許可	·事務機商 第03-04号						
种示川宗公女女 复云計可	·金属屑商 第03-05号						
	(1)危険物乙種第4類	4名					
	(2)フォークリフト運転講習修了	19名					
	(3)安全運転管理者講習修了	2名					
 その他	(4)大型自動車運転免許	8名					
その他	(5)車両建設機械(整地)運転講習修了	2名					
	(6) 小型移動式クレーン運転講習修了	2名					
	(7) 玉掛け講習修了	5名					
	(8)安全衛生教育修了	3名					



2. 認証登録対象範囲

全ての組織及び活動	
組織	茅ヶ崎事業所・営業本部
活動	一般廃棄物·産業廃棄物収集運搬業

3. 環境経営方針

有限会社 湘南カンセーは、産業廃棄物及び一般廃棄物の収集運搬を業とする会社です。 風光明媚な湘南の地で環境整備を業となす " 環整 " であり、または未完のものを作り上げていく という考えから名付けてあります。

当社の理念は、"企業は人なり、人は心にあり"です。物が豊かになったからといって、必ずしも人の心が豊かになるとは限りません。心をいかに豊かにするかが重要なのです。

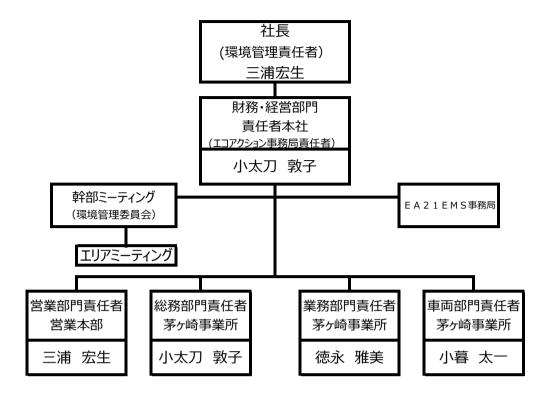
環境事業に係わる一人一人が自分の仕事に誇りを持ち、理念をもって行動をすることで、心を豊かに社会貢献をしていきます。

- 1. 当社は、関連ある環境法規制及び当社が同意するその他の要求事項を遵守し、 お客様にとって安心して任せられる廃棄物の収集運搬に専念すると共に、環境経営の 継続的改善に取り組みます。
- 2. 当社は次に挙げる事項を重点テーマとして、環境目的目標に設定し、見直しの仕組みを設け、全社員と共に、心豊かにこの達成に取り組みます。
 - 1) 当社は地域社会への貢献を目指し、廃棄物の収集運搬量の増加及びリサイクル率の向上を図ることによって、循環型社会の拡大に取り組みます。
 - 2) 当社は事業活動の効率化を図り、燃料消費に伴う二酸化炭素排出量の削減や電力、 水使用の削減など地球環境にとってかけがえのない資源の節約に積極的に取り組みます。
- 3. 当社は排出事業者とのコミュニケーションを大切にし、顧客のニーズを満たして、継続的な信頼関係を築きます。
- 4. 当社は運送車輌や設備の維持管理に努めると共に、環境の汚染予防に取り組みます。
- 5. 当社はこの方針を全社員及び関連企業者に周知すると共に、社外にも公表します。

2007年月1日7日制定 2012年1月10日改定 2015年月7日1日改定 2020年月7日1日改定

有限会社 湘南かとセー 三浦 宏生

4. 環境管理実施体制



役職	責任および権限
	1. 環境管理責任者の任命
	2. 環境経営方針の制定
社長	3. 環境経営システムの実施および管理に必要な資源の準備
	4. 環境経営システムの定期的見直しの実施
	5. 社内情報の外部公開可否決定
	1. 環境経営システムの確立、実施および維持するための処置
	2. 社長に対し、環境経営システムの実績報告
環境管理責任者	3. 諮問機関である環境管理委員会の委員長として委員会の運営
	4. 推進機関であるEA21EMS事務局の責任者として事務局運営
	5. 環境経営システムの教育・訓練の計画・実施責任者
部門責任者	1. 部門の環境経営システムの部門実施事項責任者
	2. 部門実施事項の部門員への教育および活動の徹底
従業員	1. 環境経営計画書の実施項目の遂行

5. 環境経営目標設定

		目 標			
目 的	16年目	17年目	18年目	19年目	
	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	
二酸化炭素排出量の削減 (kg-CO2)	332534.44*	基準年の 1 %減 329209.09	基準年の 2%減 325883.75	基準年の 3%減 322558.4	
売上に対する軽油の割合 (ℓ/万円)	1.82	基準年の 0.5%減 1.81	基準年の 1%減 1.8	基準年の 1.5%減 1.79	
軽油使用量の削減 (ℓ)※数量把握	124833.08	-	-	-	
ガソリン使用量(軽トラ)の削減 (ℓ)※数量把握	1290.5	_	-	_	
ガソリン使用量(営業車)の削減 (ℓ)※数量把握	4045.38	_	-	_	
電力の使用量の削減 (kWh)	12849	基準年の 1 %減 12720	基準年の 2%減 12592	基準年の 3%減 12463	
* 排出係数(調整後): 東京電力エナジーパー 基準年について0.456kg-CO2/kwhで計算	トナー(0.456kg-CO2	:/kwh) ※2023年原	. 变		
事務所より排出される廃棄物の削減 (t)	1.186	基準年の 1%減 1.174	基準年の 2%減 1.162	基準年の 3%減 1.150	
コピー用紙の使用量の削減 (枚)	98086	基準年の 3%減 95143	基準年の 6%減 92200	基準年の 10%減 88277	
		電子マニフェスト、			
上水使用量の削減 (㎡)	16.3	基準年の 現状維持	基準年の 現状維持	基準年の 現状維持	
地下水使用の取り決めの遵守		遵守率 100%	遵守率 100%	遵守率 100%	
*地下水使用量については、流量計が無く派	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	用の管理の徹底に	18年目 19年 2025年度 2026 基準年の 基準年の 2%減 3% 325883.75 3225 基準年の 基準年の 1%減 1.53 1.8 1.7	する	
売上高 (万円)	68329	基準年の1%増 69012		基準年の3%増 70378	
一般廃棄物収集運搬量の増加 (t)	8830.22	基準年の 1%増 8918.52	2%増	基準年の 3%増 9095.12	
産業廃棄物収集運搬量の増加 (t)	3937.6	基準年の 1%増 3976.9	2%増	基準年の 3%増 4055.7	
再生資源の回収・収集の増加 (t)	2811.71	基準年の 1%増 2839.8	2%增	基準年の 3%増 2896.0	
	二酸化炭素排出量の削減(kg-CO2) 売上に対する軽油の割合(ℓ/万円) 軽油使用量の削減(ℓ)※数量把握 がソリン使用量(軽トラ)の削減(ℓ)※数量把握 がソリン使用量(営業車)の削減(ℓ)※数量把握 電力の使用量の削減(kWh) *排出係数(調整後):東京電力エナジーパー基準年について0.456kg-CO2/kwhで計算 事務所より排出される廃棄物の削減(t) コピー用紙使用量の削減はドライバー記入電子契約書の推進を期待し大幅な削減目上水使用量の削減(㎡) 地下水使用の取り決めの遵守 *地下水使用量については、流量計が無く減売上高(万円) 一般廃棄物収集運搬量の増加(t) 産業廃棄物収集運搬量の増加(t) 再生資源の回収・収集の増加	2023年度 2023年度 332534.44 * (kg-CO2)	2023年度 2024年度 三葉年の 1 %減 332534.44 * 1 (2023年度 2024年度 2025年度 2025年度 基準年の 接車年の 接車年の 332534.44* 196歳 32909.09 325883.75 売上に対する軽油の割合 1.82 0.5%減 1.81 1.8	

◆2023年度を基準年として目標の再設定を行いました

6. 環境経営目標の達成状況

◎ 達成 ● 未達成

	-	目標	 実 績		
	目的	2024.1~12	2024.1~12	- 結果	評価
<u></u>	二酸化炭素排出量の削減 (kg-CO2)	2023年実績(332534.44) 1%減 (329209.09)	2023年実績 0.2%減 (332181.4) ※1	•	・電力使用量が多かった
酸 化 炭	売上に対する軽油の割合 (ℓ/万円)	2023年実績(1.82) 0.5%減 (1.81)	2023年実績 8%減 (1.69)	0	・新規のお客様増加・効率化はできている
素 排	軽油使用量の削減 (ℓ)※数量把握	-	124271.31		
出量	ガソリン使用量(軽トラ)の削減 (ℓ)※数量把握	-	1230.61		
の 削	ガソリン使用量(営業車)の削減 (ℓ)※数量把握	-	5060.39		
減	電力の使用量の削減 (kWh)	2023年実績(12849) 1%減 (12720)	2023年実績 25%増 (16142)	•	・猛暑の影響もあり電力消費多かった ・冬は石油ストーブと併用
廃 棄 物排 出	事務所より排出される廃棄物削減 (t)	2023年実績(1.186) 1%減 (1.174)	2023年実績 7%増 (1.279)	•	・従業員が増え多くなった・ウォーターサーバーの飲料用コップの ゴミが増えた
出量の削減	コピー用紙の使用量削減 (枚)	2023年実績(98086) 3%減 (95143)	2023年実績 1%増 (99217)	•	・新規案件増 ・契約書作成が増えた ・分別のお知らせ等配布したため
水使用量	上水の使用量の削減 (㎡)	2023年実績維持 (16.3)	基準年の現状維持	0	・蛇口管理の徹底がされていた ・飲料用水の使用が減少した
単の削減	地下水使用の取り決めの遵守	遵守率 100%	遵守率 100%	0	・蛇口管理の徹底がされていた
収 集 5.5	売上高 (万円)	2023年実績(68329) 1%増 (69012)	2023年実績 7%増 (73374)	0	・新規の増加 ・処分費とは別で収集運搬費を回数設 定 にした料金体系が増えたため
^現 配慮に関する頂運搬・処分におこした産業廃棄物	一般廃棄物収集運搬量の増加 (t)	2023年実績(8830.22) 1%増 (8918.52)	2023年実績 0.6%増 (8891.19)	•	・ほぼ横ばい ・目標達成はしなかったが安定的に新規 増
	産業廃棄物収集運搬量の増加 (t)	2023年実績(3937.6) 1%増 (3976.9)	2023年実績 3%増 (4070.37)	0	・コロナ以来抑えられていた 産業廃棄物収集依頼が戻ってきた
目る	再生資源の回収・収集の増加 (t)	2023年実績(2811.71) 1%増 (2839.8)	2023年実績 14%減 (2475.92)	•	・古紙について外注回収が増えた

~備考~

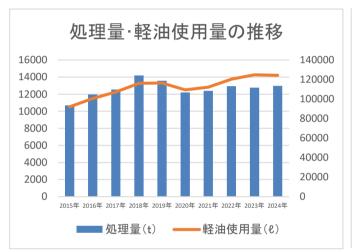
※1 東京電力エナジーパートナー0.456 (kg-CO2/kwh) ※2023年度

~特記事項~

- 1 藤沢市廃棄物対策協議会が主催する、ビーチクリーン活動に参加しています ※資料③参照
- 2 藤沢市資源組合が主催するビーチクリーン活動に参加しています ※資料③参照
- 3「ペットボトルキャップでワクチンを贈りましょう」の活動に参加しています
- 4 れんこちゃん1号機設置。ちがさき自然エネルギーネットワーク:地球温暖化防止に協賛しています
- 5 藤沢湘南台病院エコロジーガーデンのグリーンスポンサーに協賛
- 6 グリーン購入の推進・拡大
- 7 社員教育の実施
- 8月1回幹部ミーティング実施

資料(1)

《年次推移》過去10年分	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目	14年目	15年目	16年目	17年目	18年目
	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
処理量(t)	10675	11951	12542	14185	13572	12202	12387	12941	12767.8	12961.5
軽油使用量(ℓ)	92030	100487	107250	116045	116486	109453	112203	120442	124833	124271
自動車台数(台)	28	32	32	35	33	35	35	35	36	38
走行距離(km)(軽油車両)	478018	518779	554847	597721	593179	565054	581274	627803	583136	614174
従業員	34	34	34	34	34	34	38	38	39	42
コピー用紙使用量(枚)	81873	96816	110516	112485	99820	96608	95262	102224	98096	99217
電力使用量(kWh)	19853	19179	16477	13500	12938	13276	12345	11936	12849	16142
事務所から出る可燃物(t)	1.56	1.598	1571	1412	1390	1227	1183	1137	1186	1279
水使用量(㎡)	29	32	33	29	28	22	19	16	16.3	11.3
売上高(百万円)	451	499	521	527	569	577	608	652	683	733









内部コミュニケーション活動取組み結果の記録

項目	実施状況
●働き方改革 2024.4~	・2024年4月から働き方改革として日曜日の勤務交代制(A班B班設定)を導入し、 社員については固定残業の設定を行い、安定的な収入と休みを増やし、働きやすい環境を
2024.4~	社員については回足残余の設定で11い、女だ的な収入と体のでも120、働きと9い境境を 整えました。
	・求人も積極的に行い、初めて派遣会社を使い1名採用をするなど人材不足解消に
	取り組みました。
● ラッピング車両追加	・新車2台、既存車2台の車両ラッピングをし
	ロゴの入った車両が増えました。
●安全運転講習会	・東京海上日動より講師をお招きし、
2024.5.23~24	安全運転講習会を開催しました。
全社員参加	
● JEMS「環境将軍R」導入	・株会社JEMS社の「環境将軍R」の導入を決定し
2024.10~導入キックオフ	作業効率化とペーパーレス化を実現予定
2025.9~利用開始予定	① スマホから回収実績報告 *** *** *** *** *** *** *** *** *** *
	② 電子マニフェスト積極導入 FFVリーズ導入プロジェクトキックオフ ○ JEMS 2024年10月11日
	③ 配車・請求・入金業務の管理一本化
● 社用スマートフォン配布	・社用スマートフォン導入しドライバーへ配布しました。
2024.12~	2025年9月~のスマートフォンで回収実績報告をするため
	ドライバー用スマートフォンを準備しました。
	充電を車両で行えるよう各車両用充電器を準備しました。
●アルコール検査アプリ導入	・アルコール検査のアプリを導入しました。
2024.12~	スマートフォン導入に伴って、紙管理のアルコールの検査を Business for Support System
	アプリ管理に移行しました。 Support system Land

外部コミュニケーション活動取組み結果の記録

項目	実施状況
●地域住民とのふれあいの場 ●グリーン推進委員会	・今年も河津桜が咲きました ・赤羽根第二青少年広場で練習しているサッカーチームへ練習道具を置く場所を 提供しています ・グリーン推進委員会を発足し、道路沿いに花を植えました
● グリープ推進安良会	お散歩されている方とのコミュニケーションのきっかけとなっています
● 2024NEW環境展参加 2024.5.24	・2024NEW環境展見学 一般・産廃管理ソフトの導入検討をしていたため、 関連ブースへ立ち寄りました 「環境将軍R」というソフトを開発している株式会社JEMSと その後契約の運びとなり現在進行中となっています ★ 2 0 2 5 年 9 月運用スタート予定 ShinMava
●ビーチクリーン活動参加 2024.5.26	・2024年5月 藤沢市廃棄物対策協議会、藤沢市資源組合主催のビーチクリーン活動に参加しました
分別表と分別のお願いの お知らせ配布2024.8◆分別のお願いシールの導入の お知らせ配布2024.9	・処分場で分別が厳しくなった昨今、ドライバーの負担軽減のためお取引様へ分別表の配布と分別のお願いのチラシをいれました。 ・その後分別ができてないものに添付するシール導入ののお知らせを請求書へ同封し分別の協力をお願いしました。 11月~ドライバーにシール配布し利用中

7. 環境経営計画書 (2024年)

~2024年度~

環境						施	実施予定タイムテーブル						進捗評価欄											
目的	環境経営目標	実施項目	1 月	2 月	3 月	4 月		-	7 月				1 1 1 2 月 月		2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9	0	1 1 1 2 月 月
	売上に対する	・収集運搬ルートの効率化	\vdash	提紧	₹∙指	導							\dashv	•	0	0	0	\bigcirc	0	0	0	0	0	0
_	軽油使用量削減	・エコドライブの実施	\vdash	指導									+		0	0	0	0	0	0	0	0	0	
酸	2023年実績の0.5%減	・パッカー車の連続積込み操作・サイクル化	H	資料	斗作反	戊・指	尊					-	+	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0
化	(1.81 ℓ /万円)	・コース途中で給油徹底	L	指導	j								+	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0
炭		・運転日報により、軽油使用量の把握		指導	掌								+	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0
素排		・車両の入れ替えによる消費燃料の抑制	\vdash	提紧	ANI.			+					\dashv		0	0	0	0	0	\circ	\circ	0	0	
出出	売上の住田島判決	・待機電力の削減を徹底する											F	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0
量	電力の使用量削減	・エアコン、冷蔵庫の温度管理を徹底											+	0	0	0	0	0	0	\circ	\circ	0	0	0 0
の	2023年実績の1%減	・外出時、昼休みの消灯を徹底	\vdash	呼び	ドかけ	・指導	1						+	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
削	(12720kWh)	・残業の削減											\dashv	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
減		・夏場の日除け対策、クールビズ									•								0	0	0	0		
		・蛍光灯のLEDランプ差し替え										-	+			0	0	0	0	\circ				
	事務所より排出される	・マイ箸、マイカップ、マイボトルの推進		呼び	バかけ	・指導							\dashv	• ©	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0
廃	廃棄物の削減	・各自、廃棄物の持ち帰り(弁当)		+		H							+			0	0		0					
棄物	2023年実績の1%減	・封筒の再利用促進											+,	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
排	(1.174 t 以下)	・使い捨て品の使用削減(レフィル品購入)	-	呼で	ドかけ	+							+	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0
出	コピー用紙の使用量の	・コピー用紙の両面化・集約化											\dashv	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0
量	削減	・印刷前に画面チェックをする	-	呼び	バかけ	・指導							+,	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
の	2023年実績の3%減	・契約書の電子化推進	\vdash	クラ	ウドセ	ナービス	ス検討	j·導	入	+			+,			0	0	0	0	\circ	\circ			
削減	(95143枚)	・経理、勤怠業務の電子化						+					+			0	0	0	0	\circ	\circ			
// / //		・日報、集計表のデジタル化						クラ	ウド	サービ	ごス検	討·導	入		0	0	0	0	0	\circ	\circ		0	
水	上水使用量の削減	・使用時は、こまめに蛇口を閉める											-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0
使用	水使用時の徹底	・使用後、蛇口をきちんと閉める											+	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
量の	2023年実績(16.3㎡)の維持	※平成20年5月に上水設置																						
削減	取り決めの遵守:地下水	※地下水使用量については測定不能																						
	売上の増加	・管理会社との上手な連携	F	資料	斗作瓦	戊・指	尊						+	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0
•	2023年実績の2%増	・従業員とのコミュニケーションを図る		-									+	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
環集系	(69012万円)	・瞬時の対応に適応(臨時等)											+	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
現運	収集運搬量の増加	·新規顧客開拓(月2件以上増)											+	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
慮がた	2023年実績の1%増	・コースの見直し(効率化)		配耳	⋾・営	業の	ーテ	ハング	+				+	0	0	0	0	0	0	\circ	0	0		
関が業分を	(12895.4 t)	・料金の見直し、再設定		+									+	• ©	0	0	0	0	0	0	0	0		
るおか物		・電子マニフェストの積極的導入											+			0	0		0					
目っての		・積替保管施設の検討(中間処理施設)					-	\perp	\downarrow		\perp		+			0	0	0	0	\circ			0	
		・積極的人材確保(求人に尽力する)	\vdash	\vdash				+			+	-	+		0	0	0	0	0	\circ	0		0	
	社員教育の実施徹底	·月1回、勉強講習会開催	F				+		1				+	• ©	0	0	0	0	\bigcirc	\bigcirc	0	0	0	0 C
									1						評価									

進捗評価欄に記入する進捗評価記号の説明

~~~	# 1 1 M 1 1 M 1 M 1 M 1 M 1 M 1 M 1 M 1
	内容
0	予定通り
$\circ$	予定より遅れ気味
•	思わしくない状況

### 8-①. 環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価

2024年度

### ◎ 達成 ● 未達成

《次年度の取り組み内容は環境実施計画書に示す》

	● 建成 ● 木建/ 環境目的	判定	実施項目	取組結果
	探况口[1]	刊足	収集運搬ルートの効率化	エリアミーティングをエリアで行い、コースが安定してきた
			収集運搬ルートの効率化  エコドライブの実施	努力はしているが、夏の暑さ、冬の寒さの影響あった
一酸	売上に対する			
化		0	パッカー車の連続積込み操作・サイクル化	ほぼ徹底されている
炭	軽油使用量削減		コース途中での給油の徹底	お盆、年末年始以外ほぼ徹底されている
素			運転日報により、軽油使用量の把握	徹底されている
排			車両の入れ替えによる消費燃料の抑制	提案・実施できている(9月、10月に2台納車、2台発注済み)
出			待機電力の削減を徹底する 	ほぼ徹底している
量			エアコン・冷蔵庫の温度管理を徹底	徹底している(真夏、真冬は努力指導)
の			外出時、昼休みの消灯を徹底	徹底している
削	電力使用量削減	•	残業の削減	ほぼ徹底している(年末、年度末は残業多)
減			夏場の日除け対策、クールビズ	計画通り実施できた
			ソーラーパネル稼動	稼動し電力使用量削減されている
			蛍光灯をLEDランプへ差し替え	検討中
			マイ箸・マイカップ、マイボトルの推進	積極的に呼びかけ
廃	事務所より排出		各自、廃棄物の持ち帰り(弁当)	積極的に呼びかけ
棄	される廃棄物削減		封筒の再利用促進	徹底されている
物			使い捨て品の使用削減(レフィル品購入)	積極的に呼びかけ
排出	コピー用紙の 使用量削減		コピー用紙の両面化・集約化	ほぼ徹底されているが引き続き努力する
量			不要なコピー用紙の裏面使用	ほぼ徹底されている
の			契約書の電子化推進	検討中
削		_	印刷前に画面チェックをする	ほぼ徹底されている
減			日報、集計表のデジタル化	2024年12月ドライバーへスマートフォン配布・アルコールの検査アプリ導入
			2025年までに電子化を進める	2024年10月「環境将軍R」キックオフ・2025年9月~利用開始予定
水	上水使用量の削減		使用時は、こまめに蛇口を閉める	ほぼ徹底されている
削の使減の用	地下水使用の	0	使用後、蛇口をきちんと閉める	ほぼ徹底されている
量	取り決めの遵守			
			ー 管理会社との上手な連携	新しい管理会社との取引も増え、連携できている
l _ l	売上の増加	0	従業員とのコミュニケーションを図る	社内会議をし、意見交換ができた
環集			瞬時の対応に適応(臨時等)	こまめな連絡や報告で協力できた
現運乱配力			新規顧客開拓(月2件以上)	徹底されている
環境配慮に収集運搬・5受託した産			コースの見直し(効率化)	エリアで必要時にミーティング開催している
に 処産 業	収集運搬量の増加	0	料金の見直し、再設定	少しずつ見直している
に関する項目処分における産業廃棄物の			電子マニフェストの積極的導入	努力中
項け物			電子マーノエストック模型の導入 積替保管施設の検討(中間処理施設)	引き続き検討中
頃け物目 る			積極的人材確保(求人に尽力する)	派遣会社を利用したり、求人を長期で出し人材確保しました
	九吕 <u></u> 为吕 <u></u>			
	社員教育	$\bigcirc$	月1回、勉強講習会開催	必要時開催している

### 原因及び是正等のコメント

### ●電力使用量の削減

電力使用量が増加したのは一昨年から使用している2Fの大型エアコンの夏場の活躍が大きい原因と思われる。

事務所がコンテナハウスのため猛暑の暑さを回避するため使用していますが、それ以外の時期については使用量削減は見込めるので次年度削減に取り組みたい。

### ●コピー用紙の使用量削減

コピー用紙使用量については、新規増やお取引様へお知らせ配布など多く枚数削減は達成できなかったが、2025年9月より「環境将軍R」の導入予定のため集計表の電子化が進む予定なので使用量削減に期待したい。

# 違 ○売上の増加

未

達

成

項

目

目

売上の増加は、扱う廃棄物の量が目立って増えたわけではなく、着実にエリア内で新規案件を増やし、 類 料金体系を収集運搬費と処分費で分けて設定するなど料金設定の見直しの結果だと思う。

コロナが明けてやっと例年通りの産廃業務が戻ってきたことも要因の一つだろう。

# 8-②. 次年度の環境経営目標及び環境経営計画

# 次年度の取り組み~2025年~

環境			実施予定タイムテーブル 進捗評価権	進捗評価欄							
目的	環境経営目標	実施項目	1     2     3     4     5     6     7     8     9     0     1     2     1     2     3     4     5     6     7     8       月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月								
	売上に対する	・収集運搬ルートの効率化	- <del>提案·指導</del> → O O								
_	軽油使用量削減	・エコドライブの実施	— <u>##</u>								
酸	2023年実績の1%減	・パッカー車の連続積込み操作・サイクル化	一 資料作成·指導 → □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □								
化	(1.8ℓ/万円)	・コース途中で給油徹底	- 指導 ┼┼┼┼┼┼┼┼┼┼┼┼┼┼┼┼┼┼┼┼┼┼┼┼┼┼┼┼┼┼┼┼┼┼┼								
炭		・運転日報により、軽油使用量の把握	— <u>指導</u>								
素		・車両の入れ替えによる消費燃料の抑制	- <del>ˈ// / /                                 </del>								
排出	売上の住田島判決	・待機電力の削減を徹底する									
量	電力の使用量削減	・エアコン、冷蔵庫の温度管理を徹底									
の	2023年実績の2%減	・外出時、昼休みの消灯を徹底	<ul><li>呼びかけ・指導</li><li>● ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○</li></ul>								
削	(12592kWh)	・2 Fエアコンの温度管理	<b>呼びかけ</b>								
減		・夏場の日除け対策、クールビズ									
		・蛍光灯のLEDランプ差し替え									
_	事務所より排出される	・マイ箸、マイカップ、マイボトルの推進	- 呼びかけ・指導 - → ○ ○ □								
廃	廃棄物の削減	・各自、廃棄物の持ち帰り(弁当)									
棄 物	2023年実績の2%減	・使い捨て品の使用削減(レフィル品購入)									
排	(1.162 t 以下)	・紙ごみ分別の徹底	呼びかけ Provided in the provide								
出	コピー用紙の使用量の	・コピー用紙の両面化・集約化									
量	削減	・印刷前に画面チェックをする	— 呼びかけ・指導								
D)	2023年実績の6%減	・契約書の電子化推進	− クラウドサービス検討・導入								
削減	(92200枚)	・経理、勤怠業務の電子化	クラウドサービス検討・導入 ◎ ◎								
//+X/		・日報、集計表のデジタル化	<u>クラウドサービス導入</u>								
水	上水使用量の削減	・使用時は、こまめに蛇口を閉める									
使用	水使用時の徹底	・使用後、蛇口をきちんと閉める									
<b>量</b> の	2023年実績(16.3㎡)の維持	※平成20年5月に上水設置									
削減	取り決めの遵守:地下水	※地下水使用量については測定不能									
	売上の増加	・管理会社との上手な連携	資料作成·指導								
	2023年実績の2%増	・従業員とのコミュニケーションを図る									
環集系	(69695万円)	・瞬時の対応に適応(臨時等)									
現運ご配力	収集運搬量の増加	・新規顧客開拓(月2件以上増)									
慮がた	2023年実績の2%増	・コースの見直し(効率化)	配車・営業のミーティング								
関が業分を	(13023.12 t)	・料金の見直し、再設定									
るおかった		・電子マニフェストの積極的導入									
項ける		・積替保管施設の検討(中間処理施設)									
		•環境将軍R導入運用	9月運用スタート目標								
	社員教育の実施徹底	・月1回、勉強講習会開催									

進捗評価欄に記入する進捗評価記号の説明

	内容
0	予定通り
$\circ$	予定より遅れ気味
•	思わしくない状況

# 9. 環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、 並びに違反、訴訟などの有無

・当社に関連する主な法規制は以下の通りである

関連法規制の遵守状況確認を毎年1回実施しており、違反はありませんでした

また、関連機関からの指摘及び訴訟等もありませんでした

法規制等	遵守状況
・廃棄物処理及び清掃に関する法律(廃掃法)	遵守している
・道路交通法・道路法・道路運送車両法	遵守している
・家電リサイクル法	遵守している
・フロン排出抑制法	遵守している
·自動車Nox.PM法	遵守している

自治体・その他自治体の条例

・神奈川県生活環境保全等に関する条例	遵守している
--------------------	--------

関連法規制の最新版確認と遵守状況確認を10月に実施しました。

# 10. 代表者による全体評価と見直し・指示

# 1. 見直し関連情報

<u> </u>	九旦U以上旧刊	
	項目	確認:(必要に応じてコメント)
1	エコアクション 2 1 文書	
2	環境経営目標及び環境経営目標達成状況	
3	環境経営計画の実施状況	
4	環境関連法規などの遵守状況	
5	重要度の高い環境負荷の状況及び取り組みの実施状況	
6	外部コミュニケーション・対応記録	
7	問題点の是正・予防措置の実施状況	
8	その他	

# 2. 総括的見直し

		変更の 必要性	「有」の場合の指示事項等
1	環境経営方針	有・無	
2	環境経営目標及び環境経営計画	有・無	
3	実施体制	有・無	

# 3. 全体評価・コメント

環境活動につきましては、全員で努力した結果として、良かったと思います。

異常気象により、大型エアコンを追加した事等で、電気使用量の増加は仕方の無いことですが、

次年度は、何か出来る事は無いか対策も考えて行けたらと思います。

事業につきましては、顧客増加によるコースの効率化として結果が出ていますが、

ソフト導入による紙の使用量の削減をはじめ、業務全般の効率化を進め、

環境活動を基本とし、会社全体を一つ一つ改善して参ります。